



# 浦添高校 英語科通信

今年も多く生徒が英検に挑戦し、合格を勝ち取ってきました。今日は、今年度の本校の英検合格率と準1級に合格した生徒の英検対策法を紹介したいと思います。

準1級	100%	[合格者数 (1) / 受験者数 (1)]
2級	21%	[合格者数 (23) / 受験者数 (108)]
準2級	48%	[合格者数 (105) / 受験者数 (221)]

## 私の英検対策法

3年 呉屋凜佳

私が英語を好きになったのは、幼い頃に父が見せてくれた「フルハウス」という海外ドラマがきっかけでした。最初はそれを日本語吹き替えで見えていましたが、役者達の口の動きと実際に話している言葉に違いがあることに違和感を持ち始めた私は、その時から海外の映画を英語で観るようになりました。それを機に海外の文化に興味を持ち始め、中学の時に授業で英語を習うことがとても楽しくなり、同時に英語が得意科目になっていました。

学校の授業以外で英語の勉強をしたのは、高校一年生の時に受けた英語検定準2級の勉強が初めてでした。私は、過去問題集を広げた時に、授業では習っていなかったレベルの高い英単語をたくさん見つけ、好きだった英語が嫌いになりそうでした。しかし、資格取得のために必死に勉強した結果、英検準2級、2級、準1級と合格することができました。

私は、英語検定一ヶ月前に勉強の計画を立て始め、毎日少しでも英単語に触れることを意識しました。まずは、試験日までに参考書1冊を解き終えることを目標にしました。1ページを解いてわからない単語があれば、全て意味を調べ、マーカーで印をつけます。そして、もう一度最初から解き直し、それでも意味が思い出せない単語を今度はノートに書き出します。英作文は、インターネットに書かれている例題について、自分の意見を英語でまとめる練習をしました。何回も書くことで、頭の中で考えた文章を日本語から英語にする力と、英文を書く速さを身に付けることができました。試験一週間前は、過去問題を何度も解きました。そうすることで、時間配分を考えながら問題を解くことができるので、十分に本番に備えることが出来ました。そして、試験直前はこれまで覚えることができなかった単語を書いたノートを見るようにしていました。このような対策をした結果、私は今年の11月に英検準1級に無事合格することができました。

私は将来、英語と日本語両方を使った仕事に就きたいと考えています。自分が今までやってきた英語の勉強を無駄にしないため、毎日少しでも英語に触れるようにしています。大学卒業後は、二カ国語を流暢に話せる国際人となり、世界中を飛び回る有能な人材になりたいです。